

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年

11月号

平成12年10月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ◆<http://www.mienpo.net/>

ボランティア国際年



2001

2001年はボランティア国際年です。



ボランティア国際年の
マスコットキャラクターです。

【NPO室から】

今月分の申請は1団体、今までに成立したNPO法人は59団体です。

今月成立した特定非営利活動法人(NPO法人)団体は3つです。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

10月～12月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

あなたの街にも美しいカンナの花を咲かせませんか?カンナが繋ぐネットワークを嬉野町と結びましょう。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は3件の情報を掲載しています。

NPOリレーインタビュー

ひがしはら たつや
東原達也さん

ワークショップのファシリテーターとして県内で活躍中の東原さん。いろんな小物を使って行う東原さんのワークショップは誰もが楽しく参加できるノウハウで溢れています。今回のインタビューではその辺りにスポットを当てました。あなたの活動に生かせるヒントがきっとたくさんあるはずです。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は1団体ありました。成立した団体は3団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(1) 名称、(2) 申請年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 縦覧期間、(6) 認証の種別、(7) 定款に記載された目的。

【70】

- (1) 特定非営利活動法人 くさの根広場市民ネットワーク
- (2) 平成12年10月2日
- (3) 森本英章
- (4) 度会郡南勢町内瀬字シツタ1509番地
- (5) 平成12年12月2日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、在宅で介護が必要な高齢者や障害者、その他何らかの支援を必要とする人々に対して、市民の主体的な参加と連携による在宅福祉サービス等を提供し、地域福祉の向上・増進に寄与するとともに、少子高齢社会における諸課題に積極的に取り組み、誰もが心豊かに暮らせる地域社会の創造・発展に寄与することを目的とする。

(平成12年9月16日から平成12年10月12日申請分)

●成立した特定非営利活動法人

(1) 名称、(2) 認証年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 定款に記載された目的、(6) 登記年月日

【57】

- (1) 特定非営利活動法人 Mie・Animal・Net愛の首輪の会
- (2) 平成12年8月21日認証
- (3) 太田正晃
- (4) 鈴鹿市寺家3丁目6番46号
- (5) この法人は、広く県民に対して、動物の愛護及び管理に関する事業を行い、もって命にやさしい社会の実現を目指し、人と動物双方の生活の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年9月1日登記

【58】

- (1) 特定非営利活動法人 つくしの会
- (2) 平成12年9月1日認証
- (3) 青山 資
- (4) 四日市市新正5丁目4番37号
- (5) この法人は、高齢者、障害者及び手助けを必要とする人々を対象に、相互扶助の精神をもって、福祉サービス活動を行い、安心して毎日の生活ができる地域社会の実現を目指し、福祉の向上に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年9月14日登記

【59】

- (1) 特定非営利活動法人 国際資源活用協会
- (2) 平成12年9月19日認証
- (3) 杉山 勉
- (4) 四日市市末広町10番地
- (5) この法人は、東南アジアにおいて、経済の発展と生活の向上を図るために、資源のリサイクル、文化の交流、技術の交流及び人材の交流に関する事業を行い、もって地球環境の保全、国際協力及び平和の推進に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年9月21日登記

(平成12年9月16日から平成12年10月15日登記完了届出分)

NAVIS「オンラインコミュニティ」(電子会議室) 運営等委託事業受託(提案)者募集!!

現在、NAVIS(NPOとボランティアに関する情報システム)において、Web Site上での参加者相互のコミュニケーションを誘発し、Web上の議論や成果を現実社会に反映させることを目的として、電子会議室を設置しています。これまでの一方的な情報提供を行うという考えから脱却して、ひとつのコミュニケーションの場、コ

ミュニティの母体として位置づけています。電子会議室は、オンライン上での井戸端会議であり、地域や世代を越えて、同じ課題を持つ者が話し合える“場”です。そして、その使い方によっては、非常に有用なものとなりえます。当事業は、市民活動の推進という立場から、電子会議室の運営を委託し、電子会議室を社会的な課題解決ツールの一つとして、また、市民や市民活動団体が行政との対話をするためのツールとして、活用を図ります。

●委託金額/250万円(予定)

●受託先選定方法/企画提案コンペにより行う。

●事業説明会

とき/11月10日(金)AM10:00~AM11:00

ところ/三重県市民活動センター(津市栄町1-954 三重県民サービスセンター4階)

緊急地域雇用特別基金事業 NAVIS調査委託事業受託者募集!!

三重県NPO室では、NAVIS(NPOとボランティアに関する情報システム)において、県民、市民活動団体、行政などのさまざまな情報を収集・発信し市民活動を推進しています。この経験を踏まえ、県民や市民活動団体の皆さんがより有効に活用できる情報とは何かを明確にとらえる必要を感じています。今回NAVISにおいて、誰に向けてどのようなサービスが提供できるかを明確にし、それを反映させる仕組み及び実行計画(案)を検討するため受託者を募集します。受託希望の方は事業説明会に参加してください。

●委託内容/ (1) 情報に関する(顧客)ニーズの把握方法の検討 (2) 情報収集・分析から発信・提供にいたるプロセスの先進事例の調査 (3) ニーズをNAVISに反映させるための仕組み及び実行計画(案)の検討・提案

●委託金額/150万円(予定)

●受託先選定方法/企画提案コンペにより行う。

●その他 / (1) 当事業は雇用創出を目的としていることから、最低1名以上の新規雇用者を創出すること、及び委託費に占める人件費の割合が70%程度となること。(2) 緊急雇用対策事業として実施することから、臨時的に必ず新たな雇用の創出を行うこと。

●事業説明会

とき/11月10日(金) PM1:00~PM2:00

ところ/三重県市民活動センター

... ..

以上2件、問い合わせ先

三重県生活部生活課NPO室(担当/長崎)

Tel.059-224-2808 Fax.059-224-2072

E-mail open@mienpo.net

NAVIS(ホームページ) <http://www.mienpo.net>

※それぞれの日程及び参加資格等の詳細は、10月24日付の三重県公報、三重県ホームページ(<http://www.pref.mie.jp/>)、NAVISホームページをご覧ください。

10月~12月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

特定非営利活動法人(NPO)健康づくりをサポートする会 設立記念講演会(兼設立総会)

●とき/10月29日(日)PM1:00受付 PM1:30~PM4:00

●ところ/ミキモホール伊勢(伊勢市黒瀬町1425)

●参加費/無料

●内容/演題「健康で長生きする秘訣!」講師 南一雄氏(大阪健康産業協同組合理事長)

●募集人数/150人(あらかじめ紹介者または下記事務局までお申込みください)

●問い合わせ・申込み先/伊勢市村松町明野1375-6ダイワ設備工業2F (NPO)健康づくりをサポートする会事務局
Tel.0596-38-1155

桑名市 市民活動体験 グローイングアッププログラム

桑名市は、市民活動体験講座として「はじめての市民活動講座」と「テーマ別市民活動集中講座」を開催します。そして、12月に講座の受講生たちと市民活動団体の出会いのための市民活動大交流会「21世紀くわな市民フォーラム」を開催し、1か月半ほど「市民活動体験」をしていただきます。この結果は2001年1月に「平成のまちづくり「くわなルネッサンス」プレフォーラム」で報告していただきます。テーマ別市民活動集中講座は、興味のある講義だけを選んで受けることもできます。各プログラムに参加する費用は無料ですが、ボランティア保険や資料代などの実費は自己負担になります。

【はじめての市民活動講座】

●とき/10月31日～11月28日PM7:30～PM9:10
(毎週火曜日、全5回)

●ところ/大山田公民館

●参加費/実費(ボランティア保険や資料代)

●内容/市民活動に興味や関心をお持ちの方。ぜひご参加ください。ゲームなど楽しみながら学べます。

10月31日…講演「今、なぜ市民活動なの?」

11月7日…講演「市民活動の種類、分野」活動紹介

11月14日…ワークショップ「思いの発見!」

11月21日…ワークショップ「新しいつながりネットワーク」

11月28日…パネルディスカッション「協働—市民、企業、行政」

【テーマ別市民活動集中講座】

●とき/11月11日～11月26日

●ところ/桑名市民会館、中央公民館

●内容/各分野で活動されている方たちから、具体的な活動内容を紹介していただきます。それぞれの活動がどんなふうに地域で生かされているかを学びます。

11月11日(土)PM1:30～PM6:30…オリエンテーション、「子どもの育ち・遊びを取り入れてのワークショップ」、「高齢者福祉」

11月12日(日)PM1:30～PM6:00…「男女共同参画・ヘクセ(魔女)談義」、「環境づくり」

11月25日(土)PM1:30～PM6:00…「子どもと権利・CAP(子どもへの暴力予防)ワークショップ」、「障害者自立支援」

11月26日(日)AM10:00～PM3:30…「国際理解・ワークショップ」、「まちづくり・パネルディスカッション」、「まとめ・インテーンシップ(市民活動体験)のすすめ」

【21世紀くわな市民フォーラム】

●とき/12月3日(日)PM1:30～PM5:15

●ところ/桑名市コミュニティプラザ

●内容/基調講演「くわなの21世紀は、市民が参加してつくりだす社会」、市民活動大交流会(市民活動体験ができる団体、グループを選ぶことができます)

【平成のまちづくり「くわなルネッサンス」プレフォーラム】

●とき/2001年1月27日(土)PM1:00～PM6:00

●ところ/桑名シティホテル

●内容/基調講演「市民参加のまちづくりのために…心のバリアを越えて」、パネルディスカッション、市民活動体験報告会

●以上の申込・問い合わせ先/桑名市都心整備課 Tel.0594-24-1365 Fax.0594-24-1355

市民活動ネットワーク平成の町割会11月定例交流会

顔の見えるNPO行政の実践

～ひとりの市民として考えるNPO行政のこれからの戦略

●とき/11月2日(木)PM7:00～PM10:00

●ところ/桑名市民会館(アピタ桑名店東となり)

●内容/三重県NPO室主幹として、NPO行政の推進を担っておられる森西宏巳さんに、ひとりの市民として、NPO行政のこれまでとこれからの戦略について理想を語っていただきます。ちなみに三重県のNPO行政は全国からもたいへん注目されており、森西さんは97年4月に三重県がはじめてNPO担当を設置したときから取り組んでいる、三重県NPO行政の生みの親のおひとりです。新しい時代のなごれを行政施策に反映させてきた先駆者でもあります。

●主催・問い合わせ先/桑名市今北町53 市民活動ネットワーク
平成の町割会 Tel.0594-27-2700

超 初心者向け パソコン・インターネット教室

●とき/11月3日(金)～5日(日)

3日AM10:00～正午

インターネット講座(電子ショッピングなど)

3日PM1:30～PM3:30

年賀状講座

4日AM10:00～正午

インターネット講座(育児・子育てなど)

5日AM10:00～正午

インターネット講座

5日PM1:30～PM3:30

年賀状講座

●ところ/津リージョンプラザ1階 ロビー ●参加費/無料

●10月1日に発足した津市民ネットワークでは、全国マルチメディア祭に協力して超初心者のためのパソコン・インターネット教室を開催します。「パソコンには興味があるんだけど……」と思っている皆さんのためにマウスの持ち方から指導します。

●募集人数/1講座 先着8人まで(事前予約不要。当日会場においてください)

●問い合わせ先/津市丸之内32-20 津市民ネットワーク

Tel.059-213-5543 Fax.059-213-5550

●主催/津市民ネットワーク ●協力/(株)ZTV

●後援/全国マルチメディア祭2000inみえ実行委員会



森のおじさんの手作り楽器講座 竹の楽器を作ろう!

●とき/11月3日(金)PM1:00～PM5:00

(お好きな時間に参加できます)

●ところ/四日市市勤労者総合福祉センター2階研修会議室

●参加費/500円(1人)

●内容/ネイチャーゲームやキャンプの達人、「森のおじさん」こと伊達伝司さんと一緒に竹の楽器作りに挑戦。自分だけのオリジナル楽器をつくろう!

音の探検家 山口とも リサイクル楽器パフォーマンス

●とき/11月4日(土)・5日(日)

●ところ/菟野町南部公民館青少年育成センター・四日市市勤労

者総合福祉センター

- 参加費/楽器づくり500円、パフォーマンス&合奏1300円
- 内容/ユニークないでたちで自作のリサイクル楽器を演奏するパーカッション奏者・山口ともさんのパフォーマンスは必見。ともさんとのリサイクル楽器づくり、セッションも予定しています。

【11月4日(土)】

PM1:00~「リサイクル楽器を作ろう」

PM3:30~「ともさんパフォーマンス&合奏」

【11月5日(日)】

AM11:00~「ともさんパフォーマンス&合奏」※楽器づくりなし

- 申込・問い合わせ・申込先/以上2件共

四日市きた子ども劇場

Tel.0593-63-3728

四日市まんなか子ども劇場

Tel.0593-51-6670

四日市みなみの子ども劇場

Tel.0593-21-0883

こものカモシカ子ども劇場

Tel.0593-94-2998

- 主催/特定非営利活動法人 三泗地区子ども劇場センター

Tel.&Fax.0593-51-6367



局(担当/酒谷・芝崎) Tel.0593-57-2998

Fax.0593-57-2997

E-mail panda2012@hotmail.com

講演会「中高年の心と体」

- とき/11月16日(木)PM1:30~PM3:30

●ところ/三重県総合文化センター女性センター・セミナーA室

- 参加費/300円 ●募集人数/100名

●内容/現代社会で避けて通れないストレスを正しく認識し、受け止め、コントロールする技術を身につけることが、ストレスを解消する最良の方法と言われています。今回は中高年にポイントを絞り、井上心身クリニック院長の井上桂さんにお話をさせていただきます。なお、託児はありませんのでご了承ください。

- 応募締切/11月11日(土)必着(申込多数の場合は抽選。選にもれた方のみ連絡します)

- 問い合わせ先/三重県民生活協同組合「くらしたすけあいの会」事務局 Tel.0598-51-9221(月~金AM9:00~PM5:00) Fax.0598-51-9331

チャリティーコンサート

二千年の旅へあなたを誘う

ミレニアムコンサート

- とき/11月5日(日)PM1:30開場 PM2:00開演

●ところ/津リージョンプラザお城ホール

- 入場料/前売り1200円、当日1500円 全席自由

●内容/ミレニアム(千年期)を回想する独創的なスライドをバックに、管楽器、弦楽器、打弦楽器の五重奏にソプラノ歌手によるボーカルを加え、クラシックからロックなど各時代を代表する曲を演奏します。なお、このコンサートの収益金は三宅島の被災者への義援金といたします。主催団体であるCORO-CHORUS(コロ・コーラス)は1997年4月設立の国際交流ボランティア団体。グループ名のCOROはイタリア語で明るいという意味で、小人数ではあるが、明るく調和よく事業を展開したいという思いを込めて命名されました。国際理解を深めるため、広く県民、市民に異文化等を紹介することを目的としています。

- 主催・問い合わせ先/コロ・コーラス(吉岡) Tel.&Fax.059-237-3093

市民活動資金サポートシステム研究会

▶ こんなんにしませう、資金サポート ◀

- とき/11月14日(火) PM6:30~PM9:00

●ところ/三重県庁講堂(津駅より徒歩10分)

- 参加費/無料

●内容/先月にひきつづき、市民活動資金サポートシステム研究会第2回公開討論会を開催します。三重県のNPOの実情に応じた、三重県らしい資金サポートシステムをつくりあげるために、ぜひ活発な議論をしたいと思えます。現場で市民活動を行う方々の多様な意見を集め、資金サポートシステムの方向性を見いだしていきたいと考えています。ぜひお気軽にお申し込みください。当日の飛び入り参加も大歓迎いたしますが、できるだけ11月13日(月)までに参加人数を添えて事務局までお申し込みください。

- 問い合わせ先/510-0085 四日市市諏訪町4-5 住友生命四日市ビル2階 酒谷宜幸公認会計士・税理士事務所/(株)ブレインパートナー内 市民活動資金サポートシステム研究会事務

開発教育地域セミナー2000

みえ地球市民フォーラム

- とき/11月25日(土)PM1:00~PM6:00

26日(日)AM9:00~PM1:00

●ところ/三重県総合文化センター内生涯学習センター

- 参加費/1日参加...一般・大学生1000円、高校生以下無料

2日間参加...一般・大学生1500円、高校生以下無料

交流会...一般1500円、大学生1000円、高校生以下500円

●内容/開発教育とは世界中で起きている様々な問題をテーマに選び、それらを知り、原因や解決策を考え、行動していくことを狙いにした教育活動です。このフォーラムは分科会形式で行われます。ジャンルは次の通り。「開発教育入門編」「開発教育実践編」「環境教育」「グローバル化：異文化理解」「人権：バリアフリー」。

- 応募締切/11月6日(月)必着

●申込方法/申込用紙をFaxか郵送で送付。またはメールで。

- 申込・問い合わせ先/514-8507 津市上浜町1515 三重大学人文学部 児玉研究室 みえ地球市民フォーラム実行委員会 Tel.&Fax.059-231-9156

E-mail kkodama@human.mie-u.ac.jp

ホームページ <http://www.ztv.ne.jp/kodama/global/>

- 共催/開発教育協議会

●協力/外務省、(財)国際協力推進協会、(財)三重県国際交流財団

- 後援/国際協力事業団中部国際センター、三重県、三重県教育委員会、津市、津市教育委員会

特定非営利活動法人三泗地区子ども劇場センター第4回低学年例会

「音楽劇UBU-BOMI!

ウブボミーいのちのひびき」

- とき・ところ/11月28日(火)PM6:30~ 保々ふれあい会館 11月29日(水)、30日(木)PM6:30~ 四日市市勤労者総合福祉センター

●会費/入会金1000円、月会費1300円

- 内容/お化けの国「アフリカ」を舞台に、突然ひとりぼっちにされた少年ネネムが、たくましく生きていく姿を描いたものです。宮

沢賢治の童話「ペンネンネンネンネン・ネネムの伝記」と「グスコブドリ」の伝記を元に、「ほんとうの幸せ」を探し続けるネネム(=ブドリ)の一生を南アフリカの楽器と踊りでエネルギーに展開します。題名の「UBU-BOMI」はアフリカ南部で広く使われている言葉で、いのちのことです。また、あたらしく生まれかわるという意味もあります。演じるのは演劇集団遊女社。ちょっと不思議なお化けの国のミュージカルをお楽しみください。対象は3歳以上の親子です。

●問い合わせ先/特定非営利活動法人三泗地区子ども劇場センター Tel.0593-51-6367

●後援/四日市市、菟野町、楠町、朝日町、川越町各教育委員会

みんなで考えてみんなで使う

津市市民活動センター活用のためのワークショップ

●とき/12月8日(金)PM6:30~PM9:00

●ところ/津センターパレス5階ホール

●参加費/300円(会場の借用費に充当します)事前申し込み等は不要です。

●内容/津市によって、来年4月オープンをめざして準備が進んでいる、津センターパレス2階、3階の市民活動スペースの使い方について、みんなで意見を出しあうためのワークショップです。9月に津市ボランティア連絡協議会の主催で行われたパネルディスカッションに続く第2弾の企画です。当日は、出席者全員が参加できる「旗上げアンケート」等の方法を活用し、市民にとって使い易いスペースにするための方法をみんなで考えます。また津市の方から、市民活動センターの内容や運営構想についての具体的なお話も聞ける予定です。市民活動関係者に限らず、多くの市民の参加をお待ちしています。

●主催・問い合わせ先/津市民ネットワーク 津市丸之内32-20 Tel.059-213-5543 Fax.059-213-5550

「私たちちょっといい関係「きらめき・ねっと」イベント」 電子紙芝居と弦楽四重奏団コンサート

●とき/12月10日(日)PM1:00~4:30

●ところ/三重県鈴鹿山麓研究学園都市センター「きららホール」(四日市市桜町3690-1)

●参加費/500円(前売り当日共・全席自由)

●内容/テーマは「男女共同参画社会」と「女性起業家支援」です。まずは一緒に「お茶しま専科」。

【第1部】電子紙芝居「ぼく強くなくてもいいよ、奏太のふしぎ」と弦楽四重奏団コンサート

【第2部】「農村女性起業家による手作り作品の展示と販売」

「きらめき・ねっと」は、女性政策の主流化を目指し相手を認め自分らしく個々の才能と活動を尊重し得意とする分野をイベントに取り入れ、他の会員がそれに協力します。活動で得た収益金は、DVシェルター設置基金に寄与します。

活動のポイントは、アンペイドワークとドメスティックバイオレンス

1. アンペイドワーク…家事・育児・介護など仕事をしているのに報酬が支払われない労働のことをいい、その中で自立しようと頑張っている起業家支援をしています。

2. ドメスティックバイオレンス(略してDV)…夫やパートナーから暴力を受けている女性を救済しようとシェルター設置基金を自分たちの活動の中から募っています。相手や理由がどうであれ暴力は、犯罪と考えます。

●申込・問い合わせ先/きらめき・ねっと(稲岡張実) Tel. & Fax.0593-55-3984 E-mail haruru@fine.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~syaron/>

●後援/四日市市、四日市市教育委員会、

●協力/ア・ピアチェレ弦楽四重奏団、Agriろまん四日市サルビア、鈴亀食改善グループ、きらめき・ねっと会員の夫と家族

・ ・ ・ インド古典音楽の調べ ・ ・ ・

●とき/12月17日(日)開場PM1:00 開演PM1:30

●ところ/鈴鹿市文化会館けやきホール(Tel.0593-82-8111) ●参加費/2000円

●内容/バンスリー奏者は中川博志さん、タブラーはクル・ブーシャン・バールガヴァさんです。なお、就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。

●申込・問い合わせ先/本田 Tel.0593-82-5421、渡辺 Tel.0593-72-0221

●主催/友風の会 ●後援/鈴鹿市、鈴鹿市文化振興事業団

ネットワーク のよびかけ

カンナの苗いりませんか?

カンナの苗(球茎)を欲しい方は下記の日時に取りに来てください。この日、都合が悪い方は電話でお問い合わせください。

●とき/12月3日(日)AM9:00~AM10:30

●ところ/嬉野町ふるさと会館前の県道松阪線200m先

●問い合わせ先/宇留田 Tel.05984-2-2703

フリーマーケット情報

【中勢フリーマーケット協会の開催予定】

●11月3日(祝)AM9:00~PM3:00(雨天時11月4日)
鈴鹿文化会館横西条中央公園 会員1000円、一般1500円
※西条発展会「元気会」のイベントです。美味しいものを満載。祭気分を楽しみましょう。

●11月3日(祝)AM9:00~PM3:00
フリーマーケットIN津市役所前公園 1500円
※たかたら祭りの開催日です。

●11月19日(日)AM9:30~PM3:00 雨天時11月26日
松阪中部台公園 会員1300円、一般1500円、プロ2500円
※定期フリマの人気スポット。

●12月10日(日)AM9:30~PM3:00 雨天時12月17日
鈴鹿ハンター横弁天山公園 会員1000円、一般1500円
※恒例の公園フリマ。人は平均的に流れてきます。

●申込方法/直接次の郵便振替口座に振込を。通信欄に希望ブース数、日付、場所を書いてください。

中勢フリーマーケット協会口座 00870-0-121921

●問い合わせ先/安芸郡河芸町大字中別保2434-5
中勢マーケット協会(若林都史子) Fax.059-245-2536

Tel.(携帯)090-7027-4334(平日PM4:00以降に)

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

●とき/毎月第1日曜日

11月5日(日)AM10:00~PM4:00(雨天時、翌週)

●ところ/四日市市民公園(四日市市安島1丁目)

●申込・問い合わせ先/三重県フリーマーケット協会事務局
Tel.0593-55-2939

●主催/フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【パールロード・フリーマーケット出店募集】

- とき／11月12日、26日(日)AM9:00～PM3:00
- ところ／鳥羽展望台(鳥羽市国崎町字大岳3-3)
- 出店料／500円(2m×3mのスペース)
- 内容／募集対象者は個人、グループなど。1回の開催で20ブース募集。展望台との類似商品の販売は禁止です。
- 問い合わせ先／(財)三重ビジターズ推進機構総務企画グループ(上村) Tel.0596-22-7700

【もしも…防災体験フェスティバルのフリーマーケット】

- とき／11月12日(日)AM10:00～PM3:00
- ところ／松阪市中部台公園内
- 内容／もしも…防災体験フェスティバルに協賛し会場内で開催します。
- 問い合わせ先／防災体験フェスティバル実行委員会事務局 Tel.0598-21-2183
- 主催／松阪フリーマーケット協会

【ポルタひさいフリーマーケットの予定】

- とき／毎月第4日曜日
- 11月26日(日)AM10:00～PM3:00(雨天中止)
- ところ／近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上
- 参加費／1ブース500円
- 申込・問い合わせ先／久居フリーマーケット連絡会(山口登) Tel.059-252-2117 E-mail issniki@quartz.ocn.ne.jp

【第6回みえ県民文化祭グランドフィナーレ・フリーマーケット出店募集】

- とき／平成13年2月18日(日)AM10:00～PM4:00
- ところ／飯南郡飯南町横野 飯南町産業文化センター
- 出店料／無料 約40ブース、先着順。
- 問い合わせ先／飯南町教育委員会 Tel.059832-2300

助成金 ニュース

芸術文化振興基金助成活動 (地域の文化振興等の活動)

- 受付締切／11月30日(木)必着
- 助成の対象となる活動／
 - 1、「地域文化施設公演・展示活動」
地域の文化施設の活動の充実を図り、地域の文化の振興に資する文化会館、美術館などの文化施設が行う公演・展示活動。
 - 2、「アマチュア等の文化団体活動」
アマチュア等の文化団体が自ら主催してわが国において行う芸術、民俗芸能、生活文化に関する公演・展示その他の活動において、日頃の文化活動の成果を発表または公開する活動。
 - 3、「歴史的集落・町並み保存活用活動」
城下町、門前町、宿場町などの歴史と伝統をもった集落・町並みの保存・活用を図り、地域の文化の振興に寄与する活動。
 - 4、「民俗文化財の保存活用活動」
全国各地域に伝承されている伝統的な民俗芸能や祭り・年中行事などの民俗文化財の保存・活用を図り、地域の文化の振興に資する活動。
 - 5、「伝統工芸技術・文化財保存技術の保存・伝承活動」
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存・伝承や伝統工芸技術の復元など、わが国の文化財の保存・伝承などに資する活動。

- 対象事業期間／平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 問い合わせ先／三重県生活部文化課 Tel.059-224-2673

WWF Japan自然保護助成

- 受付締切／11月30日(木)
- 助成の対象となる団体・個人／日本国内で自然保護活動を行っている団体・個人。WWF会員が活動に参加していることが望ましい。
- 助成の対象となる活動／自然保護のための調査研究・普及教育・保護活動など。それぞれの活動は具体的な成果が得られる可能性のあるもの。私的営利を目的としたものは対象外。2001年度は「里山地域」、「干潟」、「サンゴ礁」、「南西諸島」の4分野をテーマとし、重点を置きます。これ以外のものは「一般」部門に応募してください。
- 対象事業期間／平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 助成の額／30万円、60万円、100万円のなかから選択。
- 応募方法／申請書を下記まで請求。
- 問い合わせ先／(財)世界自然保護基金日本委員会(担当/草刈) 105-0014東京都港区芝3-1-14 日本生命赤羽橋ビル6階 Tel.03-3769-1713 Fax.03-3769-1717 E-mail kusakari@wwf.or.jp

芸術文化振興基金助成活動 (舞台芸術などの創造普及活動)

- 受付期間／12月1日(金)～12月15日(金)消印有効
- 助成の対象となる団体／舞台芸術の振興に係る活動を行うことを主たる目的とした団体(法人または要件をみたすもの)、かつ実績要件を有する芸術に関する団体とします。「実績要件」原則として、最近3か年間に於いて、自ら主催する有料の公演を次のとおり実施しているものとします。
 - (1)音楽分野
ア オーケストラ、合唱…年間5回以上の公演
イ オペラ、室内楽、現代邦楽など…年間2回以上の公演
 - (2)舞踏分野…年間2作品以上の公演
 - (3)演劇分野…年間2作品以上の公演
- 助成の対象となる活動／自ら主催して国内において行う次に掲げる活動とし、わが国の舞台芸術の水準向上に資する優れた公演活動を行います。この場合、当該活動は宗教的または政治的な宣伝意図を有しないものとします。
 - (1)音楽分野…オーケストラ、オペラ、合唱、室内楽、現代邦楽などの公演
 - (2)舞踏分野…バレエ、現代舞踏、民族舞踏、現代邦舞などの公演
 - (3)演劇分野…現代演劇、児童演劇、ミュージカルなどの公演
- 対象事業期間／平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 助成の額／自己負担金の範囲内、かつ助成対象経費の1/2以内の額
- 応募方法／要望書を下記へ請求し、記入後、簡易書留で郵送。なお11月15日～11月30日(土日祝除く)の期間中、記入についての相談を受け付けます。事前に電話予約を取って電話、Fax、持参のいずれかにてご相談ください。
- 問い合わせ先／日本芸術文化振興会 基金部 振興助成第1課 102-8656 東京都千代田区隼町4番1号 音楽・舞踏分野 Tel.03-3265-6305、演劇分野 Tel.03-3265-6312 Fax.03-3265-7474(問い合わせ日時…土日祝を除くAM10:00～PM6:00)

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。
<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。鳥羽で市民による小学校づくりを考えている吉水理裕さんに、ワークショップの手法を教えてくれたのが今回登場する東原達也さんです。

のほほん東原流ワークショップ

…東原さんが市民活動を始めたきっかけは青年会議所のメンバーとしての活動ということですが、ワークショップの手法はどこで身につけたのですか？

最初は大学です。高校、大学とも建築科なんですが、この頃に薪垣などの防風林で台風の風を除けたり、親子が本屋、隠居に住み分けたりと、その土地の風土とともに創られた住まいや村に興味を持って地域計画系のゼミに入ったんです。だから大学時代はフィールドワークというか、いろんな民家や集落を訪ねて行っては物事を考えるという感じだったんです。この時の担当教授は日本工業大学の伊藤庸一先生と言いまして、以前に三重大学や早稲田大学で教えていた後藤先生や現三重大学工学部建築学科助教授の浅野聡先生とも親交があるようです。

…浅野先生は地域に建物を建てる時はその地域を理解してから建てようというワークショップを開催していますね。

ええ。そういったワークショップを伊藤先生から教わりました。建築のフィールドワークは文化人類学などの考え方に加え、昔のことを知った上で建築を作るという「これから」の部分に視点があるんです。



東原達也 さんに 聞く

…その時にワークショップのノウハウも身につけたのですか？

技術的な部分を身につけたのは9年前に世田谷まちづくりセンターの勉強会に参加したことが大きいです。世田谷という街がまちづくりに力を入れているのは学生の時から有名でした。ここのワークショップは公園づくりや高齢者の福祉施設づくりなど建築との関係もあるんです。今、そういうまちづくりに関する芽をこちらでも育てたいと思って、まちづくり交流フォーラムの分科会として「市民参加ワークショップ講座『公共施設をみんなで創ろう』—今すぐ役立つ実践講座」というのを11月26日に志摩総合庁舎で行うんです。世田谷まちづくりセンターの方と一緒に体験学習をするのですが、行政や専門家の方々だけでなく一般の人にもぜひ来て欲しい内容です。力を入れてますから、ぜひ参加してください。

…東京で覚えたワークショップを地元でやってみた反応は？

世田谷まちづくりセンターの話をすると行政の方や専門家の人でも「あそこは都会だからできた」とか「人々の意識が高いからできた」というような一歩下がった言い方をよくするんです。でも志摩のおじさん、おばさんや子どもたちともワークショップをしましたけど、なか

なかない雰囲気が出るんですよ。だから自信を持ってやっていけば、後は参加者がつくってくれると思います。僕はワークショップをして欲しいと呼ばれて行っても、習ってくださることの方が多くに思います。結果が気になるからその後、「どうでした？」って参加者の人にもよく聞きますし(笑)。

…ワークショップ中の東原さんの立場は？

僕の立場はファシリテーターと言んですが、確か「進行役」という意味なんです。議長として会議のリーダーシップを取るのではなく、サポート役。合いの手的な立場だと思うんです。ワークショップの手法そのものも、声の大きい人やリーダー格の人だけで場が進んでいかなないように工夫してあるんです。

…例えばどんなテクニックがありますか？

小道具や時間配分である程度コントロールできます。よくしゃべっている人がいれば「はい、あと2分で決めてください」って言ったり、しゃべってない人がいれば話しかけたり。

…どんな風に話しかけるのですか？

手法のなかにもうヒントがあるんです。例えば写真をたくさん用意してそのなかから選んでもらったものを紙芝居風に「私はこんな町に住みたいです」とやるビジョンゲームというものもあるんですが、こういうのは写真を選ぶことで、その人が何かしらの意志表示はしているわけですよ。それに対して「それはどうして？」と聞けば、選んだ理由を言えるでしょう。とにかく話すチャンスというか、こちらから尋ねることを積極的にします。会議の中では、「初めてなんでよくわからないです」ということがなかなか言えないんです。あるいはそれをみんなが聞いてくれないとか。あの子はわかってないから置いていこうかということはあるとしてもね。でも市民活動を考えるなら、一番市民に近い立場の人に話を聞かなくちゃ。ぴったりの人がすぐそばにいないのに意見も聞かずに「どうやったら人が来てくれるだろう」なんて悩んでいるのは不思議な話でしょう。

…ワークショップの場合、その場の流れがありますから結論なんて用意できませんよね。

ええ。でもシナリオはないけれど、仕組みとかフレームというのはきちんと前もって用意しておく。自由に選択肢を選べるように用意しておく。専門家の仕事として、参加者の方々に決定権をきちんと持ってもらって、いくつかの選択肢のなかから考えてもらう。または新しい考えが生まれるキッカケをつくっていく。この辺りは本職の建築にも通じますね。

…逆に市民活動で得たノウハウが仕事に生きるとうことは？

せっかく、体験したことはこれから形にしたいと思います。住まいづくりワークショップとか。

…どうすればより良い結果が出るんでしょう？

話す機会のなかった人が話ができ、聞く姿勢のなかった人が聞くことができ、それができていくとそれなりにボルテージはあがるんじゃないかな。きっと話し合いの答はすでに参加者の中にあるんだと思います。あとは既成のものにしばられないようにすることだと。

…ずばり東原流のワークショップとは？

東原流かどうかはわかりませんが、僕の場合はカリスマ的なものではなく技術なんです。小道具や、やり方を用意しておくということ

す。それでは自分たちでやってねって(笑)。ただ、同じことをしていても「東原は東原風やね」ってよく言われます。シビアな話題でも結局はのほほんとなっちゃって(笑)。

行政と市民の間をワークショップでつなぐ

…手法の具体例を教えてください。

今、阿児町に身障者のデイサービスセンターが計画されているんですが、利用される方と行政間の意志疎通を図りたいと。それで議員さんの方からユーザーの声を聴くにあたってワークショップをしてもらえないかと声がかかったんです。

…行政対市民となると対立の図になりがちですが？

議員は本当は住民の代表ですから、そういう図式は本来ではないですよ。ユーザー側の声を聴いてみると「アンケートをとったり、個別にヒアリングをしたりするけどその意見が吸い上げられたか結果も伝えてもらえない。これでは声を聴いてもらってない」とありました。その点、ワークショップはその場で共有できるし、聞いてもらったという後味もあるじゃないですか。

…どんな手法を使ったんですか？

自分が手がけたものに対する愛情はどの世代にもあるんです。そういう意味では市民がどんどんまちづくりに参加するべきでしょう。

壁に貼った数枚の模造紙にハード、ソフト、運営といったキーワードの枠組みをつくっておいて、一人ひとりの意見を聞きながらその枠に色分けて書き込んでいきます。これはファシリテーショングラフィックという手法。みなさんの話を聞き終わった時には意見が整理され、議事録もできています。また、質問事項については質問と専門家の答えを書き込んで、終わった時には問答集ができてくるようにしました。皆さん熱心に参加してくれました。

…その他には？

今までに志摩町の婦人部青年部の皆さんと行った「町民祭をどうしましょうワークショップ」や、志摩郡中学校生徒会交流会の生徒70人と行った不登校や学級崩壊を考える「学校へ行こうワークショップ」、南勢志摩県民局管内のNPO担当者会議のお手伝いや、母校の伊勢工業での講師経験から建築科新入生のための「こんな建築人になりたいワークショップ」などもやってます。今年、青年会議所三重ブロックでまちづくり系の委員長をしていたんですけど、その一環として議員さんのなかで青年会議所OBにあたる方とワークショップを行いました。北川知事もOBなんですよ。テーマは「市民参加や市民活動を進めて行くにはどうすればいいか」。知事や国会議員など錚々たるメンバーで最初はどきどきしたんですけど、始めてみればわきあいあいとできました。あと、各地の市民活動センターや市民参加の現場に出かけていきました。県の市民活動センター、四日市市民活動センター、久居市のNPOネットワークinポルタ、津の市民ネットワーク、上野はウィリアム・テルズ アップルとボランティアセンター、伊勢志摩NPOネットワークの会などへ行きました。

…印象はどうでした。



阿児町でのワークショップの様子です。上がファシリテーショングラフィック、下が旗揚げアンケートをしているところです。



民設民営、官設官営、官民共設共営いろいろありますけど…。何にしても行政なり、そういう人たちに意気込みがあるところはうらやましいですよ。でも、いろんな人に逢って勉強になったんだか、混乱したのか(笑)。みんなすごい人ばかりですからね。

初めの一步を踏み出すためのサポート

…行政の意見と市民の意見をいかに融合させるか。ワークショップの効用はその垣根がなくなってきたということかもしれませんね？「お母さんのカレーライス」と言っているんですが、お店で食べたら平気で美味しくないと言うけど、お母さんと一緒につくったカレーなら美味しくなくても笑って「ちょっと苦かったね」って言えるし、お父さんが食べ残すと「僕がつくったのになんで残すの」って言うでしょう。それと同じで自分が手をかけたものに対する愛情はどの世代にもあるんです。そういう意味では市民がどんどんまちづくりに参加するべきでしょう。市民活動をしている人はいい意味でも悪い意味でも自分が好きなことをしているわけです。それが行政の事業委託という形でプロとして入ってくると責任も生まれてくる。やりとげることでも市民も育つ、行政の方も新しいステップを踏めるでしょう。

…市民活動のネットワークについてはどう思いますか？

ネットワークについては今、考え中なんです(笑)。全てのジャンルの人が手をつなげば、いい町になるというのはちょっと行政的な発想だなって思うんです。みんな好きなことをやっているわけだから、他の分野に興味があるかはわからないでしょう。手を組んでも土地によってはジャンルが偏ったりしているかもしれない。そういう意味ではネットワークというより、まちづくりへの市民参加をサポートしたいと思っています。今、NPOとして活動されている人はもう勇気をもって始めている人。そのサポートも大事ですけど、「やりたいな」と思っているけど踏み出せない人の一步を出してもらおう仕組みの方に僕は興味があります。まちづくりセンターみたいなものをつくりたいです。…そのためにもワークショップは有効では？

はい、とっても有効だと思います。だからいろんなところでやって欲しいと思います。鳥羽の吉水さんや津市民ネットワークの川村さんたちが積極的に使ってくれていてとても嬉しいです。

…今後はどんなワークショップを考えていますか？

単発的な活動が多いので、これからは最初から最後まで、そのグループの人と何かをつくり上げていきたいです。建築のワークショップは建物が出来て育てるところまでしますから。僕ね、名刺の仕事内容の欄に「市民参加ワークショップ」って書いたんです。いろんな人に「そろそろ書いたら」と言われてなんですけど、ちょっと勇気いりましたね(笑)。

東原達也

住所/517-0503 志摩郡阿児町立神271-2

Tel.0599-45-2911 Fax.0599-45-5022

E-mail tatsuya@green.interg.or.jp

東原達也さんはこの人を **紹介** します。

山崎義隆(やまざきよししたか)さん

NPOである志摩地域高度情報化推進協議会SURFの中心人物で、大震災後、志摩郡各町の役場や、病院、消防を結んでのインターネットによる防災訓練を続けているほか、大王崎での海洋深層水への取り組みや阿児に陸揚げされた光ファイバー網への取り組みなど新しい地域づくりに積極的に携わっています。

編集後記

少し肌寒い季節になってきましたが、イベント情報からは皆さんの熱気が感じられます。秋から冬にかけてコンサートなどの文化的な催しも目立つようです。皆さんもぜひお出かけください。市民活動ニュースではご意見、要望、情報をお待ちしています。気軽にご連絡ください。

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

R100 古紙100%、白色度70%の紙を使用しています。